

健康経営戦略マップ

株式会社アメニティ

戦略マップ全体図

健康経営施策と企業価値向上の因果関係

経営成果（最上位ゴール）

企業価値の向上・ 持続的成長

人材の定着と 優秀人材の確保

採用コスト・ 教育コスト削減

生産性向上による 業績拡大

中長期の企業価値目標

退職率を3年で3%改善

人材の定着を促進し、安定的な経営基盤を確立

組織のパフォーマンス向上

生活習慣改善 （10項目のうち8項目以上改善）

運動・食事・喫煙・飲酒・睡眠など 健康習慣を改善

心身ともに健康な状態で 勤務できるよう支援

採用力向上

採用数を前年比7%増加

必要人材の確保により経営の安定性を強化

主な施策（支援する行動）

健康管理施策 健診・ストレスチェック、生活習慣改善

働き方改革 ワークライフバランス、長時間労働抑制

人材施策 採用強化、定着支援

経営成果（最上位ゴール）

健康経営がもたらす4つの経営価値

健康経営戦略マップの頂点に位置する経営成果は、健康経営の取り組みが最終的に実現する価値を表しています。これらの成果は、企業の持続的成長と競争力強化に直結します。



企業価値の向上・持続的成長

従業員の健康増進を通じて企業価値を高め、長期的な成長基盤を構築します。健康経営の取り組みが市場からの評価を高めます。



人材の定着と優秀人材の確保

健康経営による働きやすい環境づくりが、既存社員の定着と新たな優秀人材の獲得につながります。



採用コスト・教育コスト削減

人材の安定的確保と定着により、継続的な採用活動や新人教育にかかるコストを削減できます。



生産性向上による業績拡大

心身ともに健康な状態で働くことにより、社員の生産性が向上し、業務効率の改善と業績拡大が期待できます。

中長期の企業価値目標

退職率改善と人材定着による安定経営の実現

健康経営の取り組みを通じて、従業員の定着率向上を図り、安定的な経営基盤を確立します。具体的な数値目標と施策を設定し、持続可能な企業価値の向上を目指します。



退職率3年で3%改善

健康経営施策の実施により、2022年比で3年以内に退職率を3%低減させることを具体的な数値目標として設定します。これにより組織の安定性と事業継続性を強化します。



コスト削減効果

退職率の改善により、採用コスト、教育コスト、業務引継ぎコストなどの人材関連費用を削減。これにより経営資源を成長投資へ振り向けることが可能になります。



人材の定着促進

健康経営と働き方改革の相乗効果により、従業員満足度を高め、優秀な人材の流出を防止します。特に中核人材の定着が組織力強化につながります。



安定的な経営基盤の確立

人材の定着により、技術・ノウハウの蓄積と継承が促進され、組織の知的資産が強化されます。これにより、長期的な企業競争力と経営基盤の安定化を実現します。

組織のパフォーマンス向上

従業員の健康習慣改善による組織全体の成長

健康経営を推進することで、従業員一人ひとりの健康状態が向上し、組織全体のパフォーマンスアップにつながります。生活習慣改善の取り組みは、健康増進とともに業務効率化・生産性向上をもたらします。



生活習慣改善目標

健康に関する10項目の評価指標のうち、3年以内に8項目以上で改善を実現します。組織全体での健康増進を定量的に測定し、継続的な改善を目指します。



健康習慣の改善項目

運動習慣、栄養バランス、喫煙対策、適正飲酒、十分な睡眠など、日常生活における健康習慣の改善を促進し、従業員の心身の健康状態を向上させます。



健康支援体制

心身ともに健康な状態で勤務できるよう、健康相談窓口の設置、ストレスチェック、メンタルヘルスケア等の支援体制を整備し、働きやすい職場環境を構築します。



生産性と創造性の向上

健康習慣の改善により、欠勤・遅刻の減少、集中力の向上、創造的思考の活性化が期待でき、個人と組織双方のパフォーマンス向上につながります。

採用力向上

優秀な人材確保と経営基盤強化の実現

健康経営を推進することで企業イメージが向上し、採用力の強化につながります。持続的な成長のためには、必要な人材を適切に確保し、組織の活性化を図ることが不可欠です。



採用数を前年比7%増加

健康経営優良法人の認定を受けることで企業価値が向上し、求職者からの注目度が高まります。その結果、質の高い応募者数の増加と採用数の7%増加を目指します。



経営の安定性強化

必要な人材を適切に確保することで、事業継続性を高め、経営基盤の安定化を図ります。様々な経営環境の変化に柔軟に対応できる組織体制を構築します。



採用ブランディングの向上

健康経営の取り組みを採用活動に活かし、「従業員を大切にする企業」というブランドイメージを構築します。採用市場での競争優位性を確立します。



多様な人材の確保

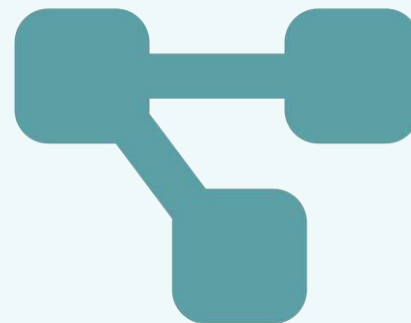
健康への配慮があることで、様々なライフステージの人材に魅力的な職場となり、多様なスキルと経験を持つ人材の確保が可能になります。

まとめ

健康経営戦略マップの価値と今後の展望

戦略マップの価値

健康経営戦略マップは、健康管理施策と企業価値向上の関係を可視化し、組織全体の目標達成に向けた道筋を明確にします。5つの階層による因果関係の整理により、施策の効果を経営成果につなげる仕組みを構築できます。



経営目標と健康施策の整合性確保



投資対効果の明確化と可視化



全社的な健康経営への理解促進



PDCAサイクルによる継続的改善



今後の展望と実行ステップ

1

健康経営優良法人認定の取得

2

全社での健康目標設定と共有

3

各施策の実施と定期的な効果測定

4

結果分析と戦略の継続的改善